

時期	単元名	話題分野	言語レベル	単元目標	評価の活動	教科書の課	教科書の調理法
<p>■全体目標 韓国語を学ぶ楽しさに気づき、自分のことや身近な話題で積極的にコミュニケーションを図り、交流活動を体験できる。</p> <p>■講座の特徴 週4時間、半年間の講座。 講座の途中で韓国の姉妹校の高校生が来日し、生徒宅にホームステイ(4泊5日)をする。 講座の活動の一つとして、「話してみよう韓国語」大阪大会スキット部門(主催:大韓民国文化体育観光部、駐大阪韓国総領事館 韓国文化院)に参加する。</p>							
10月	自己紹介のフレーズを増やしお互いに紹介しあおう	自分と身近な人びと/学校生活	1	<ul style="list-style-type: none"> 韓国語に関心を持ち、やさしいフレーズを用いて自己紹介や身近な話題についてやりとりすることができる。 基本的な母音と子音の文字・発音を学習し、地名や人の名前、簡単な単語を読んだり、書いたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアワークで模擬自己紹介をする。 教師や韓国語指導助手(AKT)が発音した語彙や表現、内容を聞き取る。 文字と単語の発音をする。 書きとり的小テストをする。 	「韓国朝鮮語について」(p.8-10) 「文字と発音」より ・基本的な母音と子音(1-4、6) ・濁る音(5) ・マレボジャ(①~⑥、⑭)	<ul style="list-style-type: none"> マレボジャは、必ずしも順番に扱わず、単元に関係がありそうなものから提示し、必要に応じて新たな表現を加えて練習する。 母音と子音を練習するときには、必ずしも教科書に載っている単語だけを使うのではなく、自分のことや学校のことを紹介するのに必要な単語を使って行う。
11月	自己紹介のフレーズを増やし韓国の高校生と交流しよう	自分と身近な人びと/学校生活/趣味と遊び/食	1、2	<ul style="list-style-type: none"> 先生の助けも借りながら訪日した韓国の交流校の生徒と、自己紹介しあい、好きなことやもの、身近な話題(韓国の学校制度や学校生活、好きなTV番組)でインタビューしたり、やりとりすることができる。 パッチムの仕組みや発音の変化などを理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアワークで、実際に韓国の高校生とお互い自己紹介をする。 交換する名刺を作成する。 インタビューをして発表する。 韓国の高校生に、少し長めの自己紹介をしてもらい、おおまかな内容を聞き取る。 教師やAKTが発音された語彙や表現、内容を聞き取る。 文字と単語の聞き取り、書きとり小テストをする。 	「文字と発音」より ・二重母音(8、9) ・激音・濃音(7、10) ・パッチム(12~14) ・連音、激音化、濃音化(15、16) ・マレボジャ(⑧~⑬) 「会話と文法」より ・第1課「私は～です」 ・第2課「家はどこですか」 ・第3課「誕生日はいつですか」	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の課文の聞き取りではなく、教師やAKTが話す内容を聞き取る。 教科書の課文で練習するだけではなく、実際の韓国の高校生を相手に自己紹介をする。
時期	単元名	話題分野	言語レベル	単元目標	評価の活動	教科書の課	教科書の調理法
12月	学校紹介のビデオを作ろう	学校生活/食/地域社会と世界/自分と身近な人びと	1、2	<ul style="list-style-type: none"> 訪日しなかった韓国の高校生のために、学校紹介のビデオを作る。 学校の施設や教室の有無、その位置などを簡単に紹介できる。 食堂のメニューについて、よく食べるものや人気のあるものを紹介できる。 学校の近くや自分の家の近くで、よく行く店や人気のある店についてやりとりできる。 スピーチコンテストに興味関心を持つ。 定期考査に向けて、良い点数が取れるよう、復習の仕方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアワークまたはグループで学校紹介のロールプレイをする。 食堂の人気メニューベスト5の発表をする。 撮影、編集したビデオを発表する。 定期考査として、筆記テスト、リスニングテストを実施する。 	・第4課「食堂は体育館のとなりにあります」 ・第8課「何を食べますか」 ・第6課「何がしたいですか」	<ul style="list-style-type: none"> 単元の目標に合わせて教科書の課順番を入れ替える。 教科書にはない活動を付け加える(食堂の人気メニューを調べて発表する、学校紹介のビデオを作る)
1月	正月および冬休みにしたことを話そう	行事/趣味と遊び	1、2	<ul style="list-style-type: none"> 冬休みにしたこと(正月の過ごし方、旅行、宿題、アルバイトなど)についてやりとりできる。 スピーチコンテストのスキット部門に応募する。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬休み中にしたことを、ペアまたはグループでロールプレイで発表する。 話してみよう韓国語のスキットを録音して聞く。 	・第10課「舞子さんは見るのができませんでした」 ・第9課「京橋駅で会いましょう」	<ul style="list-style-type: none"> 単元の目標に合わせて教科書の課順番を入れ替える。 韓国語学習のための外部の活動に参加する。
2月	自分の日常生活を紹介しよう/韓国料理にチャレンジしよう	日常生活/食	1、2	<ul style="list-style-type: none"> 自分の一日について、起きてから寝るまでを少し詳しく発表することができる。その様子をビデオ撮影(2度;リハーサル、本番)できる。 グループで韓国料理(□□□□)を作り、その様子を撮影できる。 撮影したこれまでのビデオを編集し、後輩に見せたり、授業紹介に活用したり、来年度の交流校とのビデオレター交換の材料にする。 学年末考査に向けて、良い点数が取れるよう、勉強の仕方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> リスニングシートを評価する。 ロールプレイで1週間の過ごし方のやりとりを練習する。 自分の一日を書いたシートを作成し、発表する。 韓国料理を作ってみる(取り組み度と出来映え) 定期考査として筆記テストとリスニングテストを実施する。 	・第7課「日曜日にはギターの練習をします」	<ul style="list-style-type: none"> 単元の目標に合わせて教科書の課順番を入れ替える。 教科書にはない活動を付け加える(自分の1日をビデオで撮影して発表する)